



株式会社 永木造船鉄工所



本社ドック

○本社所在地：熊本県上天草市

○事業概要：船舶の修繕・検査

○常時使用する従業員：29名

(2026年6月時点)

○現在の売上高：10.6億円

(2026年6月期)

○法人番号：9330001015393

○Web：<https://nagaki-zosen.com/>

株式会社永木造船鉄工所（船舶修繕業）

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
永木 秀人

「安全・安心・信頼」で、九州の海を止めない。

船は海上物流や地域の暮らしを支える重要な社会インフラです。当社は長年にわたり、船舶の修理・検査から緊急時の沖修理まで、お客様が困ったときに応えることを何より大切にしてきました。

今後も「安全・安心・信頼」という企業理念を変えることなく、浮きドックの大型化と設備更新を進め、これまで対応できなかった大型船舶まで受け入れることで、船舶修理・検査における対応力を総合的に強化します。

さらに、修理・検査を通じて船舶の状態や更新時期を把握できる強みを活かし、船舶の代替需要に応える「新造船プロデュース事業」を展開します。九州の中心という立地を活かし、【船のことならナガキ】と言っていただける九州随一の船舶総合サービス拠点を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

船舶修繕の大型化・広域化・総合化、新造船プロデュース事業の展開により、2040年に売上高100億円を目指す。



課題

- ・大型船対応に必要なクレーン等設備の老朽化
- ・作業員の高齢化と熟練技能の属人化
- ・修理・検査市場そのものの大幅な数量拡大が見込みにくい
- ・大型船受入れに伴う施工能力・工程管理能力の強化
- ・新造船事業に必要な設計・調達・工程管理機能の構築
- ・事業規模拡大に対応できる管理人材・技術人材の不足

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ① 「大型化」…浮きドック改良により、対応可能船型を拡大
- ② 「広域化」…熊本・天草中心から、長崎・佐賀・福岡・鹿児島等を含む九州・西日本市場へ
- ③ 「総合化」…修理・検査⇒沖修理⇒改造⇒新造船までサービス領域を拡張
- ④ 「ストック型化」…船主ごとの修繕履歴をデータベース化し、定期検査・予防保全を提案、新規事業の顧客化にもつなげる
- ⑤ 「ネットワーク化」…自社ですべて抱えず、設計・機器・電装・塗装・他造船所等を束ねる「プロデュース機能」を構築

実施体制

- ・社長直轄の「100億企業プロジェクト」の設置
- ・大型船修繕部門と新造船プロジェクト部門の組成
- ・工場長・熟練技能者を中心とした技能承継プログラムの構築
- ・若手・中途・外国人材の採用強化
- ・設計会社・船用メーカー・協力造船所とのパートナー網構築
- ・設備投資・人事投資を一体的に管理する経営管理体制の構築⇒作業工程の省力化・DXの推進
- ・船舶管理（修繕・検査履歴）システムの導入

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです